

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン緩和措置

ディーズスクエアでのイベント開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止対策として、現在制限している下記の行為について、定めたルールを厳守することを条件に、一時的に行為の制限を緩和します。

下記が遵守されていない場合は、その場でご対応いただくか、場合によっては、イベントの中止を要請する場合がございますので、予めご了承ください。

【緩和内容】

①試飲行為

②BGM・マイクなどの音響機器類の使用

① 試飲行為のルール

- ・スタッフはマスク+フェイスガード+手袋を着用する。
- ・試飲の申出があってから、飲料をコップに注ぐようにし、予め事前に準備したものを提供しない。
- ・試飲の提供の際は、予めBOX等に保管しておいた使い捨て紙コップを利用する。
- ・ウォーターサーバの利用等で、不特定多数の来場者が、自ら試飲料を準備する運用は避ける。
- ・提供時は手渡しを避けトレーでの受け渡しを行う。
- ・試飲については原則1人1回とし、一度使った紙コップを再利用しない。
- ・来場者にはその場で飲んでいただくようにし、持ち運びは不可とする。
- ・使用済みの紙コップ等については、フタ付きのゴミ箱に投入し、袋を二重にした上で口を固く結び廃棄する。（館内には排水スペースはないため、原則持ち帰り）。

② BGM・マイクなどの音響機器類の使用

- ・音量については、マイク・BGMともにイベント用分電盤の音量調整つまみのメモリ2までとする。
- ・マイクは原則1人1本の使用とし、複数人での使用は避ける。また必ずアルコールシートで拭き取ってから返却する。
- ・マイクの使用は、イベントの開催や終了の案内、または来場者の密集を避けるために使用するものとし、過度な集客を発生させるような表現（※1）やディアマール大阪館内のイメージにそぐわない表現方法は避ける。

（※1）⇒タイムセール・価格訴求等

大阪駅前ダイヤモンド地下街内イベント広場「ディーズスクエア」の 新規受付及び利用再開に向けた新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和 2 年 6 月 15 日
大阪市街地開発株式会社
企画部 営業企画課

本ガイドラインは、国や大阪府、大阪市の方針等を踏まえ、イベント広場「ディーズスクエア」における、イベントの再開に係る考え方を整理したものです。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策は、当面の間実施することとし、終了時期は、国や府の動向を踏まえて総合的に判断するとともに、本ガイドラインは必要に応じて適宜改定を行うものとします。

1. イベントの実施について

本ガイドライン内「イベント実施に必要な主な感染防止対策の例」に、記載している取組み等を実施することを条件に、令和 2 年 8 月 1 日（土）より段階的に実施を認めます。

（お申込みにあたり）

- ・ お電話またはメールなどでの空き日程の問い合わせ後、「ディーズスクエア使用申込書」（従来とおり）および、「新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」（主催者様にご準備・ご対応いただく項目を記載）を、ご提出ください。

（イベント実施可否について）

- ・ 「企画書（使用計画書）」および「レイアウト図面」に、新型コロナウイルス感染防止に向けた感染防止対策をご記載いただき、その内容について、弊社の承認を得たうえでの使用となります。（「使用承認書」発行。）

なお、使用許可を受けた場合においても、国等から緊急事態宣言が発せられた場合は、「ディーズスクエア」の利用を休止する場合があります。また皆様の安全を考慮し、一定期間においてディーズスクエアの利用時間の制限を行う場合があります。

2. イベント実施に必要な主な感染防止対策の例

①ソーシャルディスタンスの確保

- ・ スタッフはソーシャルディスタンスの確保に努め、必要に応じ案内やアナウンスを行うことで、来場者の密集ができないよう促す。
- ・ 人と人の距離が 2m 以上になるように設備・機材等を設置する。

②消毒の徹底

- ・ イベントの入口及び会場内に手指の消毒設備を設置し、スタッフ及び来場者の手指の消毒を励行する。
- ・ スタッフ、来場者がよく手に触れる箇所は定期的に消毒を実施する。

③接触感染・飛沫感染の防止

- ・ スタッフと来場者の接触感染を防止するため、会計時における金銭の授受は、トレーの使用を励行する。
- ・ スタッフと来場者の飛沫感染を防止するため、アルコール消毒や飛沫ガードの設置、スタッフはマスク及びフェイスガードを着用し、来場者に対してもマスク着用を推奨する。
そのほか大声、歌唱、管楽器の使用を自粛する。

④密集の回避

- ・ イベントの入口及び入口に来場者誘導係を設置し、ソーシャルディスタンスが確保できない場合は入場制限を行う。

⑤出店者やスタッフ、参加者の健康状況把握

- ・ 新型コロナウイルス感染症予防の知識、対策についてスタッフに周知する。
- ・ スタッフ、設営業者、代理店の全てのイベント参加者の検温、自覚症状の確認を行う。
- ・ 体調不良者がいる、もしくは新型コロナウイルス感染者との濃厚接触の恐れがある者がいた場合は、イベント開催を自粛する。

⑥ 感染拡大の防止

- ・ ウイルスの感染防止のため、イベント入口に「大阪コロナ追跡システム」の QR コードを設置し、イベント来場者に対しては積極的な利用を推進する。

なお、①～⑥に加え次頁以降のイベントを実施する場合は、それぞれ該当するイベントの「注意事項」を遵守するものとします。

なお、各遵守事項が守られていない場合は、その場でご対応いただくか、使用承認を取り消す場合がございますので、予めご了承ください。

お問い合わせ

大阪市街地開発株式会社 企画部 営業企画課

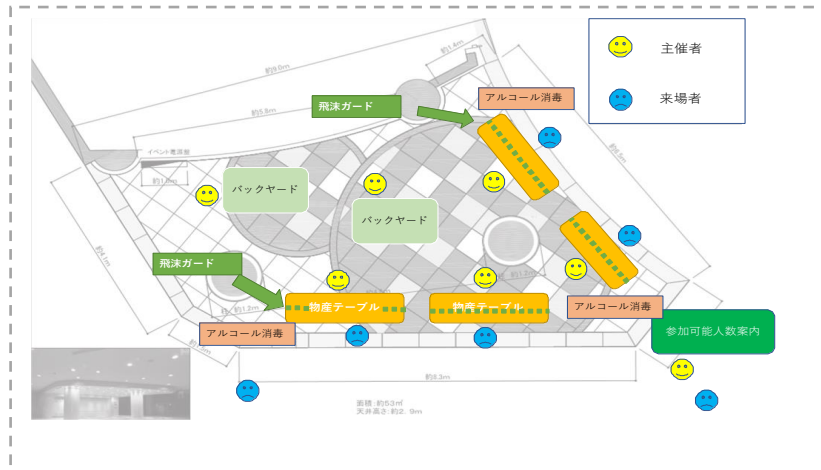
〒530-0001 大阪市北区梅田 1 丁目 3 番 1-800 号大阪駅前第 1 ビル 8 階

TEL : 06-6341-6507 FAX : 06-6345-0061 (mail) info@oud.co.jp

「物産展などの食品を販売するイベントを実施する場合の注意事項」

- 会計時における金銭の授受については、トレーを使用する。
- 食料品の試食・試飲は自粛する

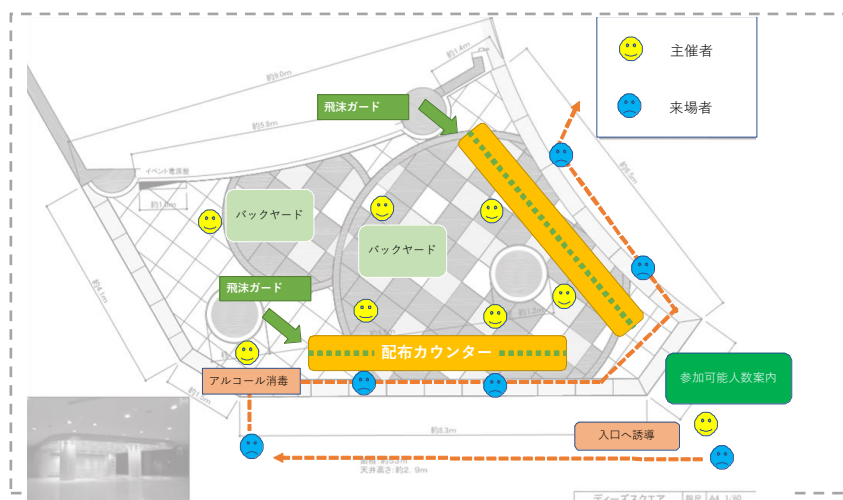
レイアウト図面（例）



「サンプリングなど、待機列を行うイベントを実施する場合の注意事項」

- 食料品の試食・試飲は自粛する。
- 来場者に商品を手渡することが想定される場合、ビニール手袋を着用する。
- 来場者の肌に触れる行為は自粛する。

レイアウト図面（例）



附則

このガイドラインは、令和 2 年 6 月 15 日から施行する。
令和 2 年 11 月×日より本改訂版を施行する。

イベント開催制限の段階的緩和の目安

開始時期	業種制限	遵守事項
ステップ①		
令和2年 8月1日～	観光展（PRのみ） ○ 観光展（販売伴う） ○ 会員募集 ○ 試飲試食 × サンプルング ○ 身体接触 × 演奏会 ○ つかみどり ×	大阪駅前ダイヤモンド地下街内イベント広場「ディーズスクエア」の新規受付及び利用再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
ステップ②		
令和2年 9月1日～	観光展（物産含む） ○ 観光展（販売伴う） ○ 会員募集 ○ 試飲試食 △ サンプルング ○ 身体接触 要相談 演奏会 ○ つかみどり 要相談	大阪駅前ダイヤモンド地下街内イベント広場「ディーズスクエア」の新規受付及び利用再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
ステップ③		
令和2年 11月1日～	観光展（物産含む） ○ 観光展（販売伴う） ○ 会員募集 ○ 試飲 ○ 試食 × マイク音響機器の使用 ○ サンプルング ○ 身体接触 要相談 演奏会 ○ つかみどり 要相談	大阪駅前ダイヤモンド地下街内イベント広場「ディーズスクエア」の新規受付及び利用再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

- ガイドライン遵守により開催可
 × 開催不可
 要相談（感染状況等を勘案）